## 「見える家づくり集団」こども木工教室

### 7/26

# 18組の親子が参加「難しかったけど楽しかった！」

大阪市中央区のドーンセンターで「夏休みこども木工教室」が行われました。参加者は18組の親子。いつもの1・5倍以上とのことで、会場が狭く感じるほどでした。また、3分の2以上が女の子の参加で少し意外でした。

課題は、スライド式の棚の製作。講師の井上さんが「図工はもちろん、国語や算数が必要となり、理科や社会も関係してくるよ！」と話されていました。まずは板にカットする寸法や釘を打つ位置の印を付けていくのですが、図面を読み取るのに国語が、寸法や位置を出すのに算数が必要です。次は、ノコギリで板のカット。初めは悪戦苦闘していた子も、「最初はゆっくり、切れ目が入ったら早く動かして！」とのアドバイスに、徐々に上達していきました。

お父さんやお母さんに手伝ってもらっていた子や、一人で最後まで丁寧に作り上げていた子などさまざまでしたが、最後は全員が笑顔で「難しかったけど楽しかった！」「ありがとう！」と言って帰っていきました。子どもたちにとって夏休みの一つの思い出になればと思います。

（大阪産地直送センター　豊島 昭裕）

▲スライド式棚の出来あがり

### 8/4・5

# きららのそうめん流し顛末記

毎年恒例のきららのそうめん流し。今年は二日にわたって行いました。通信などではみなさんがおいしそうに食べてくださっているところをお伝えすることが多いのですが、今回は準備までの舞台裏を。

「これが良かろう」と地元の林さんは指さした。見れば道路端に近くに高々とそびえる10mの竹。ここなら搬出しやすいと、早速切り出してきららへ。根元5mをきららグループホームの建つ断崖（？）に立掛け、御年98歳の坂本先生とともにその宝刀（よく手入れされた斧）を当てるや、竹は真っ二つに。

利用者さんからは「水音がええなあ」と。蝉の声に混じって、竹を流れる水音が涼しく聞こえる。皆さん、なかなかの風流人である。さて、素麺を流すと、肝心の素麺が下流まで届かない。上流の竹を上げれば、今度は勢い余って素麺が飛び出す。工夫の末、めでたく流し素麺の用意を仕上げた。

この酷暑の中、屋外で「そうめん流し」とは天晴なこと。「前から目をつけておいたんや」竹の目利きしてくれた林さん、竹をくれた地元の平田さん、ありがとうございました。

（きららデイサービス　渡辺 洋祐）

### 7/22

# 暑さ対策万全！納涼!?そうめん流し ―淀川産直の助―

今年は安全食品流通センターの送迎バスを借り、車内クーラーをかけっぱなしにしての休憩室、食材は『しゅん』で安全運搬、そして、塩分補給に梅干しの用意もバッチリの「暑中!!そうめん流し」でした。

恒例の変わりダネ流し・ウィンナー、トマト、ちくわetc.に子どもたちは大よろこび♪いい一日になりました！　暑かったけど…（大汗）。

（石原 陽一談）

## 連載　高槻市議会議員の高木さんがマンガで世相を斬る！

# わーわー 言うとります

## 8月のひぶやきコラム

# 人の心に小さな問いかけを残す「万引き家族」

もしかしたら「万引き家族」の名前をニュースで聞いたことがあるかも知れません。監督・原案・脚本・編集を是枝裕和さんが一人でこなし、カンヌ国際映画祭の最高賞であるパルム・ドールをとった作品です。

舞台は東京の下町にある古びた一軒家で、主な登場人物は日雇いの夫、パートの妻、年金暮らしの祖母、十代の娘と十歳前後の息子です。物語は、あまり合法的とは言えない手段で生計を立てている、この決して裕福とは言えない家族が小さな女の子を、女の子の両親に黙って「保護」するところから始まります。保護の理由は、女の子の体中にある虐待の傷跡です。「脅迫も身代金の要求もしてないから、誘拐じゃなくて保護だよ」と主張する妻。そうして、普通に女の子と「家族として」暮らし始めます。お話は、そこから少しずつほころんでいく家族を描いているのですが、未見の方用に内容はここまでにしておきます。

「この映画のテーマは家族の絆だ」と言うのは簡単です。間違っていないかもしれません。けれど、それだけでは言い足りない、すくい上げた手の指の間からこぼれ落ちる物があります。ちょうど社会の網の目からこぼれ落ちていく人のようです。「社会が悪い」と言うのも簡単です。けれど、それだけでもありません。そんなふうに、人の心に割り切れない小さな問いかけを残す、良い映画だと思いました。

（ひこばえ　一村 さち子）

## 編集後記

最近知って驚いた本にエイミー・ツジモトの『満州天理村「生琉里」の記憶 天理教と七三一部隊』がある。戦争が終わって70年以上たってから著されたこの事実。

宗教の名のもとに満州へ行き（行かされ）、侵略と人体実験とその証拠隠滅の片棒を担いだ（多分ごく普通の）人たち。…話すなの厳命を背負った人生。他の宗教も国の意志に従った歴史がある。

老眼の目に合う眼鏡をつくり直し、読書が楽になった。もっと早くすればよかった。今後、補聴器に抵抗は持つまい。でも私、歯はいいのよ。

（一村 洋子）

●●●●《共同利用・相互協力をつよめよう》●●●●《買う人が売る人に、売る人が買う人に》●●●●《販売ルートの相互紹介で事業の拡大を》●●●●

商工組合組合員各社職員の皆さんにサービス実施中！
全クリーニング1割引!!
石けんによる各種住まいのクリーニングは
よつ葉クリーンサービス
☎072-657-7081 FAX 072-657-7082

辺野古 埋め立て 反対
よつ葉ホームデリバリー
関西よつ葉連絡会
生産・流通・消費のつながりを地域から
〒567-0827　大阪府茨木市稲葉町4-5
☎072-630-5610　FAX 072-630-5606

よつ葉、商工組合のコンピュータ屋です
業務用ソフト つくります
〒567-0827　大阪府茨木市稲葉町４－５　よつ葉ビル3F
クリエイト大阪㈱　☎(072) 630-6135　FAX (072) 630-6134